



～ 二学期始業式 校長講話 ～

長いと思っていた夏休みも終わりました。今朝学校に向かう足取りはいかがでしたか。何事にも始まりがあれば終わりがあります。夏休みも同じです。早く心を日常に戻せるようお願いいたします。

先ほど3名の皆さんから2学期の決意表明がありました。私も始業式という節目にふたつのお願いをしたいと思います。ぜひ心に刻んでおいてください。

一つ目は「蒼龍祭の成功」ということです。何かの機会にお話をしていたと思うのですが、去年の蒼龍祭には1400人を超える人に来ていただいています。今この体育館には約530人ほどがいますがその約3倍の人たちがこの蒼龍祭に来ています。これはどういう意味があるのでしょうか。それは皆さんの姿を見たいからですね。保護者の方たちだけじゃなくておいちゃんおばあちゃんも来たかったのでしょう。皆さんの姿を見るために来ているわけです。そして元気をもらおう。今年もそんなふうにご学校と地域の人たちのつながりができるといいなと思います。ですからぜひ蒼龍祭を成功させてほしい。「成功させてほしい」という言葉はどういう意味かという音楽会は、よくわかる場面かと思えます。またミニ運動会、そのひたむきな姿をみて元気になる、そういう頑張る姿を見せてほしいということです。特別なことはいいありません。今までやってきた普通のことを精いっぱいやってほしい。そんなふうに思います。それは二日間だけのことではなく、今日から始まる学習の積み重ねで、蒼龍祭の二日間につながります。よろしくお祈りいたします。

二つ目です。この学期はそれぞれの学年の皆さんにとって、この先、どのように生きていくのかを考えるきっかけをつくってくれる学期だと思っています。3年生は毎年話しているように進路決定がありますよね。中学校を卒業した次のステージをどうするか、その材料になるのは去年、一昨年と皆さんが学んできたこと、それを思い出しながら自分の将来を決めることをお祈りいたします。

1年生、2年生は、この学期jobセミナー、職場体験があります。特に1年生のjobセミナーは、自分のこれからを考える初めての体験ですからわからないことがたくさんあると思います。事前学習を大切に臨んでください。去年、jobセミナーを参観させていただいて、お二人の方の印象に残っている言葉を紹介します。お一人はお豆腐屋さんのご主人です。そのお豆腐屋さんのご主人は、「どうしてそんなにお豆腐づくりを頑張るんですか」という質問に対してこう答えていました。「自分の作った豆腐を喜んで買ってもらえるのがうれしい。そして次の日また来てもらって昨日の豆腐おいしかったよと言ってもらえるのがうれしい。そうやって自分のやっていることが周りの人の支えになったり喜びになったりする、そういう仕事をしていることがうれしい。」というふうに話をしてくださいました。人と人がつながる喜び、生きていくためにはお金は必要ですが、それだけではなく自分がやっていることが人に喜んでもらえる、こんなにうれしいことはない切々と語っていらっしゃいました。

お二人目です。市役所にお勤めの方です。お話を始める前に二つの写真を見せていただきました。銀座通りの今の写真と30年ぐらい前の写真を皆さんに見せたのです。30年ほど前の写真は、空に電線が張り巡らされていました。電柱も建っていました。とてもごちゃごちゃした感じで、ちょっとごみごみした感じかなという写真です。そしてもう一つは電線も電柱もなくて真っ青な空が広がっている写真でした。その2枚の写真を見て、そこに参加していたグループの人たちからは、わーっと歓声が上がりました。そしてその方は「僕の夢はこの中野市がこんなに素晴らしい街なんだって思ってもらえる人たちが住む街にしたい。だから市役所に勤めることにしました。」と話されました。1、2年生は、これから人とのつながりや、ふるさとを大切に生きていく人たちの思いに直接ふれることになります。それは、皆さんがこれからどうやって生きていけばいいのかということを考える大きな材料になるかと思えます。そんな意味で大事にしてほしい。

資源回収へのご協力ありがとうございました

8月25日(土)には、暑い中でしたが、資源回収にご協力をいただき大変ありがとうございました。

特に、回収にご協力いただいたPTAの皆様、また、学校での仕分け作業をしてくれた生徒の皆さんは、朝から暑い半日で大変だったと思いますが、お陰様で無事に終了することができ、感謝です。

気働きをさせながら作業を進めてくれた生徒の姿もとても頼もしく、有り難かったです。

この収益金をもって、文化祭を中心とした生徒会行事に役立てたり、一部部活動の補助に当てさせていただいたりするようになります。(収益金の詳細はわかり次第ご報告いたします)ご協力本当にありがとうございました。



非違行為防止研修に取り組んでいます。

昨今、新聞紙面等で取り上げられる教職員の非違行為。本校では、「本校からは非違行為を絶対出さない!」という決意の下、定期的に非違行為防止研修に取り組んでいます。

部活動の歩み

☆北信越中学校総合競技大会

【陸上競技】

走高跳 小林弓珠さん 1位

【水泳競技】

400m自由形 増田陽さん 2位

200m自由形 増田陽さん 5位

400mフリールーラー 増田陽さん、岩本涼助さん、
浦野奏太さん、大竹悠斗さん 6位

☆長野県中学校水泳競技北信大会

男子200mルーラー 増田陽さん、岩本涼助さん、

浦野奏太さん、大竹悠斗さん 1位

男子200mメドレールーラー 浦野奏太さん、岩本涼助さん、
大竹悠斗さん、増田陽さん 3位

男子100mバタフライ 大竹悠斗さん 2位

男子100m背泳ぎ 浦野奏太さん 3位

男子100m自由形 岩本涼助さん 3位

男子400m自由形 増田陽さん 1位

男子200m個人メドレー 岩本涼助さん 3位

男子50m自由形 大竹悠斗さん 1位

学校支援ボランティアにご協力を!

前号でお知らせいたしました「学校支援ボランティア」のお願いですが、引き続き募集をしています。

内容にとらわれず、「こんなことならできそうだな。」「中学生と一緒に活動してみたいなあ。」ということがありましたらお気軽に学校(窓口:教頭)にご一報いただくと大変ありがたいです。「あの人ならこんなことができるぞ。」といったような情報でも結構です。ぜひよろしくお願いいたします。

全国学力・学習状況調査の結果より

4月17日(火)に3年生を対象に行われました「全国学力・学習状況調査」の結果が出ました。

本校の結果の概要については以下のとおりです。

☆教科に関する調査結果の概要

国語、数学のAは主として「知識」、Bは主として「活用」をみる問題です。

・国語 AB、数学 AB、理科において、平均正答率が全国とほぼ同程度の結果でした。

☆生活習慣や学習環境に関する質問紙調査の結果の概要

中学校では全59問について調査が行われました。主な調査結果は次の通りになっています。

(質問に対して「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計の割合)

・「勉強が好き」「授業の内容はよくわかる」の回答の割合が高い反面、「勉強は大切だと思う」「学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えている」での回答の割合がやや低い傾向にありました。

・「家で授業の予習、復習をしているか」での割合が高い。

・「自分にはいいところがあると思うか」「先生はあなたの良いところを認めてくれると思うか」での割合が高い。

・「将来の夢や希望を持っているか」「家の人と学校の出来事について話をするか」での割合がやや低い。

以上の結果を受けて、日常生活とのつながりを大事にした授業、効果的な家庭学習のあり方、キャリア教育の充実に力を入れて取り組んでいきたいと考えます。